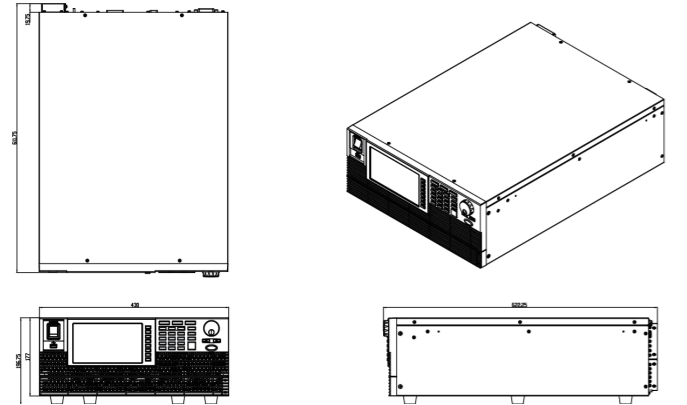


定格 Specifications

入力定格		ASR452-351		ASR602-351	
モデル		ASR452-351		ASR602-351	
入力相		単相、三相 (Δ、Y) 選択式		単相出力	
電圧範囲 ¹⁾		200V ~ 240V ± 10%、電圧 (Δ: L-L、Y: L-N)		± (0.5% of rdg+0.5V/1V)	
周波数範囲		47Hz ~ 63Hz		± (0.7% of rdg+1V/2V)	
力率 ²⁾		0.95以上 (typ.)		DC: ± (1.0% of rdg+0.5V/1V)	
効率 ³⁾		80%以上		DC: ± (1.2% of rdg+1V/2V)	
最大消費電力		6kVA以下		± (2% of rdg+1V/2V)	
AC 出力		ASR452-351		ASR602-351	
モデル		ASR452-351		ASR602-351	
出力容量		4.5kVA	6kVA	6kVA	6kVA
モード		1P3W 3P4W: 4.5kVA	1P3W 3P4W: 6kVA	1P3W 3P4W: 6kVA	1P3W 3P4W: 6kVA
設定モード ³⁾		—	Unbalance、Balance	—	Unbalance、Balance
設定範囲 ⁴⁾ (サイン波、方形波)		0.00V ~ 175.0 V/0.00V ~ 350.0V		0.00V ~ 175.0 V/0.00V ~ 350.0V	
設定分解能		0.01V/0.1V		0.01V/0.1V	
設定範囲 ⁴⁾ (三角波、ARB)		0.00Vpp ~ 500.0Vpp/0.00Vpp ~ 1000Vpp		0.00Vpp ~ 500.0Vpp/0.00Vpp ~ 1000Vpp	
設定分解能		0.01Vpp/0.1Vpp/1Vpp		0.01Vpp/0.1Vpp/1Vpp	
精度 ⁵⁾		± (0.3% of set+0.5V/1V)		± (0.3% of set+0.5V/1V)	
最大ピーク電流 ⁶⁾		1P3W	0.00V ~ 350.0V/0.00V ~ 700.0V	0.00V ~ 350.0V/0.00V ~ 700.0V	0.00V ~ 350.0V/0.00V ~ 700.0V
設定範囲 ⁶⁾ (サイン波、方形波)		3P4W	0.00V ~ 303.1V/0.00V ~ 606.2V	0.00V ~ 303.1V/0.00V ~ 606.2V	0.00V ~ 303.1V/0.00V ~ 606.2V
設定分解能		—	0.01V/0.1V	—	0.01V/0.1V
最大ピーク電流 ⁶⁾ (三角波、任意波)		1P3W	0.00Vpp ~ 1000Vpp/0.00Vpp ~ 2000Vpp	0.00Vpp ~ 1000Vpp/0.00Vpp ~ 2000Vpp	0.00Vpp ~ 1000Vpp/0.00Vpp ~ 2000Vpp
設定範囲 ⁶⁾		3P4W	0.00Vpp ~ 866.0Vpp/0.00Vpp ~ 1732Vpp	0.00Vpp ~ 866.0Vpp/0.00Vpp ~ 1732Vpp	0.00Vpp ~ 866.0Vpp/0.00Vpp ~ 1732Vpp
設定分解能		—	0.01Vpp/0.1Vpp/1Vpp	—	0.01Vpp/0.1Vpp/1Vpp
最大電流 ⁷⁾		45A/22.5A	15A/7.5A	60A/30A	20A/10A
最大ピーク電流 ⁸⁾		最大電流の4倍			
負荷力率 ⁹⁾		0 ~ 1(進み位相または遅れ位相、45Hz ~ 65Hz)			
設定範囲		AC Mode: 15.00Hz ~ 2000.0Hz、AC+DC Mode: 1.00Hz ~ 2000.0Hz			
設定分解能		0.01Hz/0.1Hz			
精度		± 0.01% of set			
安定性 ¹⁰⁾		± 0.005%			
出力 ON 位相設定 ¹¹⁾		0.0° ~ 359.9° 可変 (Free/Fix 選択)			
出力 OFF 位相設定 ¹¹⁾		設定分解能 0.1° (1Hz ~ 500Hz)、1° (500Hz ~ 2000Hz)			
設定範囲 ¹²⁾		1P3W: L2 位相角 3P4W: L2、L3 位相角	0° ~ 359.9°	0° ~ 359.9°	0° ~ 359.9°
設定分解能		—	0.1°	—	0.1°
設定精度 ¹³⁾		45Hz ~ 65Hz	± 1.0°	45Hz ~ 65Hz	± 1.0°
DC オフセット ¹⁴⁾		15Hz ~ 2kHz	± 2.0°	15Hz ~ 2kHz	± 2.0°
DC 出力		± 20mV (typ.)			
DC 出力		ASR452-351		ASR602-351	
モデル		ASR452-351		ASR602-351	
出力容量		4.5kW		6kW	
モード		フローティング出力、N 端子の接地可能			
相電圧		-250.0V ~ +250.0V/-500.0V ~ +500.0V 設定分解能: 0.01V/0.1V		± (0.3% of set+0.3V/0.6V)	
最大電流 ¹⁶⁾		45A/22.5A	15A/7.5A	60A/30A	20A/10A
最大ピーク電流 ¹⁷⁾		最大電流の4倍			
入力変動		± 0.1V ± 0.2V @DCI 単相出力のみ、0 ~ 100%、出力端子にて			
負荷変動 ¹⁸⁾		± 0.1V ± 0.2V @45Hz ~ 65Hz 相電圧、0 ~ 100%、出力端子にて			
出力ひずみ率 ¹⁹⁾		< 0.3% @1Hz ~ 100Hz、< 0.5% @100.1Hz ~ 500Hz、< 1% @500.1Hz ~ 2000Hz			
出力電圧レスポンス ²⁰⁾		Fast: 50 μs (styp.) Middle: 100 μs (styp.) Slow: 300 μs (styp.)			
リップルノイズ ²¹⁾		0.5Vrms/1Vrms (typ.)			

外形寸法図 Dimension drawing



注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 「水、湿気、湯気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」などの原因となる場合があります。

● 定格、意匠は改善のため予告なく変更することがあります。● 掲載した製品写真は撮影上および印刷上の条件により、実際の色と異なる場合があります。

TEXIO 株式会社 テクシオ・テクノロジー
TEXIO TECHNOLOGY CORPORATION

あなたの「はかりたい」をサポート
 Here's Texio!

営業所

本 社 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 藤和不動産新横浜ビル 7F

- ・北日本営業所 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2 TEL 048-780-2757 FAX 048-780-2758
- ・東日本営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-18-13 TEL 045-620-2305 FAX 045-534-7181
- ・中日本営業所 〒464-0075 名古屋市中区錦1-3-31-20 TEL 052-753-5853 FAX 052-753-5855
- ・西日本営業所 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町14-19 TEL 072-631-8055 FAX 072-631-8056

アフターサービスは下記サービスセンターへ

サービスセンター 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 TEL 045-620-2786 FAX 045-534-7183

測定値表示 (測定機能の精度はすべて 23℃±5℃の場合、モデル共通)		単相出力		多相出力**	
電圧	分解能	0.01V/0.1V			
	有効値精度	45Hz ~ 65Hz、DC	± (0.5% of rdg+0.5V/1V)	± (0.5% of rdg+0.5V/1V)	
	平均値精度	15Hz ~ 2000Hz	± (0.7% of rdg+1V/2V)	± (0.7% of rdg+1V/2V)	
電流	ピーク値精度 ²⁴⁾	45Hz ~ 65Hz、DC	± (1.2% of rdg+1V/2V)	± (2% of rdg+1V/2V)	
	分解能	0.01 A / 0.1 A			
	有効値精度	45Hz ~ 65Hz、DC	± (0.5% of rdg+0.1A/0.05A)	± (0.5% of rdg+0.05A/0.03A)	
電力	平均値精度 ²⁴⁾	45Hz ~ 65Hz、DC	± (1.2% of rdg+1A/0.5A)	± (2% of rdg+0.5A/0.25A)	
	有効	分解能	0.1W/1W		
	精度 ²⁵⁾	± (1% of rdg+3W)		± (1% of rdg+1W)	
電圧	皮相	分解能	0.1VA/1VA		
	精度	± (2% of rdg+6VA)		± (2% of rdg+2VA)	
	無効	分解能	0.1VAR/1VAR		
力率	範囲	0.000 ~ 1.000			
	分解能	0.001			
	高精度電圧 (rms) (%) ^{26,27)}	範囲	基本波の 100 次まで		
電流	最大値	200V/400V/100%		21A/10.5A/100%	
	分解能	0.01V/0.1V/0.1%			
	精度 ²⁸⁾	~ 20 次: ± (0.2% of rdg+0.5V/1V) 20 次 ~ 100 次: ± (0.3% of rdg+0.5V/1V)			
電圧	範囲	基本波の 100 次まで			
	最大値	63A/31.5A/100%		21A/10.5A/100%	
	分解能	0.01A/0.1A/0.1%			
電流	精度 ²⁹⁾	~ 20 次: ± (1% of rdg+1A/0.5A) 20 次 ~ 100 次: ± (1.5% of rdg+1A/0.5A)		~ 20 次: ± (1% of rdg+5A/0.25A) 20 次 ~ 100 次: ± (1.5% of rdg+0.5A/0.25A)	
	範囲	0.000 ~ 1.000			
	分解能	0.001			
その他 (モデル共通)					
保護機能	UVP、OVP、OCP、OTP、OPP、ファン異常、ピークおよび有効値電流制限				
並列	3台まで				
メモリ機能	基本設定: 10 保存および呼び出し				
インターフェース	標準: USB / LAN / RS-232C 外部信号入力、外部制御 I/O、V/I モニタ出力				
絶縁抵抗	オプショナル (GP)				
耐電圧	入力・ケース / 出力・ケース / 入力・出力 DC500V、30MΩ 以上				
EMC	EN 61326-1 (Class A) EN 61326-2-1/2-2 (Class A)				
	EN 61000-3-2/-3/-2 (Class A, Group 1) EN 61000-3-3/-3-11 (Class A, Group 1)				
安全性	EN 61000-4-2/-4-3/-4-4/-4-5/-4-6-4-8/-4-11/-4-34 (Class A, Group 1)				
	EN 55011 (Class A, Group 1)				
振動、衝撃、輸送	ISTA 2A 2 方法による				
環境	動作環境 室内、過電圧カテゴリ II 高度 2000m まで				
	動作温度範囲 0℃ ~ 40℃ 保存温度範囲 -10℃ ~ 70℃				
寸法 (mm) / 質量	動作湿度範囲 20%RH ~ 80%RH 保管湿度範囲 90%RH 以下 結露なし				
	430(W) × 176(H) × 590(D) 突起部含まず / 約 40kg				

精度のある値は仕様の保証値です。ただし、参考値として記載されている精度は、製品を使用する際の参考としての補足データであり、保証するものではありません。精度の記載がない項目は公称値または代表値 (typ. で表示) となります。製品の仕様は予告なく変更される場合があります。

- ※1. Y 結線は三相4線 + 接地線、デルタ結線は三相3線 + 接地線です。付属品にて切替。
- ※2. AC-INT モード、定相出力電圧、最大出力電流時、抵抗負荷、45Hz ~ 65Hz、正弦波出力の場合。
- ※3. 多相モードでのみ設定可能。
- ※4. 多相出力時の相電圧設定用。パルスモードでは全相を一括設定し、アンバランスモードでは各相を個別に設定します。
- ※5. 出力電圧 10V ~ 175V/20V ~ 350V、正弦波、出力周波数 45Hz ~ 65Hz、無負荷、DC 電圧設定 0V(AC+DC モード)、23℃±5℃の場合、多相出力の相電圧設定用。
- ※6. パルスモードでは瞬間電圧のみ設定可能です。
- ※7. 出力電圧が 100V (100V レンジ) または 200V (200V レンジ) より高い場合は、電源容量に制限されます。直流量重がある場合、AC+DC の有効電流は最大電流まで出力できます。40Hz 以下または 400Hz 以上の場合、周波数精度が 40 度以上の場合、最大電流が低下する場合があります。
- ※8. コンデンサ入力整流負荷に関して、最大電流によって制限されます。
- ※9. 逆潮流容量が不足している外部電力注入または再生は使用できません。
- ※10. 45Hz ~ 65Hz、定格出力電圧、無負荷および抵抗負荷における最大電流値、および使用温度範囲の場合。
- ※11. 多相出力のアンバランスモードでは、L1、L2、L3 相をアンバランスに設定できます。
- ※12. 多相出力のアンバランスモードのみ設定可能です。
- ※13. 出力電圧 50V 以上、正弦波、全相同一負荷、同一電圧条件の場合。
- ※14. AC モード、出力電圧 0V 設定、23℃±5℃の場合。
- ※15. 出力電圧 -250V ~ -10V、+10V ~ +250V/500V ~ -20V、+20V ~ +500V、無負荷、AC 電圧を 0V に設定 (AC+DC モード) および 23℃±5℃の場合。
- ※16. 出力電圧が 100V (100V レンジ) または 200V (200V レンジ) より高い場合は、電源容量を満たすために制限されます。交流重量がある場合、AC+DC の有効電流は最大電流まで出力できます。また周波数精度が 40 度以上になると最大電流が低下する場合があります。
- ※17. 3ms 以内、定格出力電圧での最大電流によって制限されます。
- ※18. 出力電圧 75V ~ 175V/150V ~ 350V、負荷力率 1、背面パネルの出力端子より出力電流 0A から最大電流 (またはその逆) まで段階的に変化的場合。
- ※19. 定格出力電圧の 50% 以上、最大電流以下、AC および AC+DC モード、THD+N、多相出力の場合、相電圧設定仕様となります。
- ※20. 出力電圧 100V/200V、負荷力率 1、出力電流 0A から最大電流 (またはその逆) までの段階的な変化に於ける場合、出力電圧の 10% ~ 90% の時間。
- ※21. 背面パネルの出力端子を使用した DC モードの場合、(5Hz ~ 1MHz)
- ※22. 多相出力の場合は相電圧仕様となり、直流平均値表示は選択できません。
- ※23. 精度は出力電圧が電圧設定範囲内の場合の値です。
- ※24. 精度は出力電圧が DC または正弦波のみです。
- ※25. 精度は出力電流が最大電流の 5% ~ 100% の場合の値です。
- ※26. 精度は出力電圧が DC または正弦波のみです。
- ※27. 多相出力の場合、各相の仕様となります。
- ※28. 出力電圧が 50V 以上の場合、出力電流は最大電流の 10% ~ 100% の範囲、DC、または出力周波数は 45Hz ~ 65Hz です。
- ※29. DC モードでは皮相電力と無効電力は表示されません。
- ※30. 力率 0.5 以上の負荷の場合。
- ※31. 力率 0.5 以下の負荷の場合。
- ※32. 測定は IEC またはその他の規格に準拠していません。(相電圧と相電流) AC-INT、50/60Hz のみ
- ※33. 出力電圧 10V ~ 175V/20V ~ 350V の場合。
- ※34. 最大電流の 5% ~ 100% の範囲の出力電流。

● お問い合わせは信用ある当店へ

株式会社 マックスシステムズ

本 社 〒460-0003

名古屋市中区錦1-7-2 楠本第15ビル6F

TEL : (052) 223-2811 FAX : (052) 223-2810

刈谷営業所 〒448-0003

刈谷市一ツ木町3-1-14

TEL : (0566) 63-6801 FAX : (0566) 63-6800

URL ; <https://www.macsystems.co.jp>

TEXIO Test and Measurement Solutions

マルチ相対応コンパクトAC/DC電源 ASR-4.5k/6kシリーズカタログ

AC / DC Power source

「省スペースで大きな挑戦を」
 Space saving for big challenge!

4Uサイズで6kVA、単相200V入力にも対応し
 マルチ相出力・単相AC3ch出力・直流出力が可能な
 大容量交流・直流安定化電源



マルチ相対応コンパクト AC/DC 電源
ASR-4.5k/6k Series

- ・最新の半導体SiC採用で、高さ4U/6kVAのコンパクト設計
- ・単相、単相3線、3相交流と直流のマルチ相出力、さらに3チャンネル電源として使用可能
- ・AC入力も単相(200V)、3相デルタ(Δ)、3相スター(Y)に対応、設置場所が広がります
- ・最大999ステップのシーケンス機能搭載で直流を含む複雑な試験が可能
- ・簡単な設定で電圧低下など異常試験を再現できるシミュレーション機能
- ・任意波形編集機能で様々な波形をパソコン不要で編集可能
- ・出力インピーダンス設定機能で実際のAC電源環境に近い試験が可能
- ・電圧、電流のモニタ出力を搭載(出力数: 2ch、相および電圧・電流選択式)
- ・インターフェース 標準: USB、RS-232C、LAN オプション: GP-IB

脱炭素社会に不可欠なスマートエネルギー開発をサポート!

単相 単相3線 3相の交流と直流のマルチ相出力に対応した高さ4U 6000VAのコンパクトAC/DC電源

ASRシリーズは、インバーター方式を採用した高さ4U、出力容量4500VA、6000VAのAC/DC電源です。単相、単相3線、3相交流と直流、さらに単相3チャンネルに対応したマルチ出力、豊富な測定機能、高調波解析モード、シーケンスやシミュレーションのテスト機能で様々な交流波形をサポート。さらに、交流+直流、内部+外部信号など組み合わせにより10種類の出力モードを備えています。インターフェースはUSB・LAN・RS-232Cを標準で搭載、オプションとしてGP-IBに対応しています。高機能ながら、7インチカラー液晶ディスプレイ搭載により、直観的で使いやすいコストパフォーマンスに優れた交流・直流安定化電源です。


マルチ相対応コンパクトAC/DC電源 ASR-4.5k/6k Series

- USB 標準装備
- RS-232C 標準装備
- LAN 標準装備
- アナログ制御 標準装備
- GP-IB オプション



- 1 phase / 3 channel
- Internal LAN
- Multi-In/Multi-Out
- Simulation
- Sequence Func.
- ARBWaveform
- EMT Sensing
- 2ch Monitor Out
- MIS 300VA Master Slave

430mm(W)×176mm(H)×590mm(D) 突起等含まず 質量 約40kg

モデル名	希望小売価格 (税抜)	定格電力	出力相 相電圧 周波数	最大出力電流	インターフェース
ASR452-351	 希望小売価格等詳細につきましては、弊社ホームページをご確認ください。	4500VA (単相3線:3000VA)	単相・単相3線・三相交流 1Hz※1 ~ 2000Hz 0 ~ 175V / 0 ~ 350V ※2 最大 700V ※3	45A / 22.5A ※2	USB, LAN, RS-232C
ASR602-351		6000VA (単相3線:4000VA)	直流 0 ~ ±250V / 0 ~ ±500V ※2 最大 1000V ※3	60A / 30A ※2	GP-IB (Opt.)

※1 AC+DCモードの場合、ACモードでは15Hz~
※2 100Vレンジ/200Vレンジ
※3 単相3線出力モード、相間の場合
入力電源定格 単相および3相3線 相間電圧(L-L)AC200V~240V、3相4線 相電圧(L-N)AC200V~240V 周波数 47Hz~63Hz
最大消費電力 6000VA(ASR452-351) 8000VA(ASR602-351)

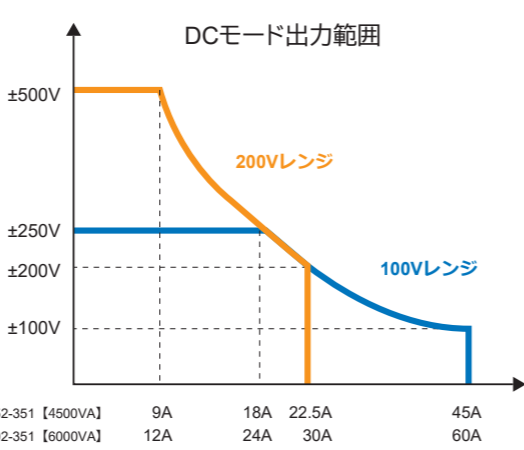
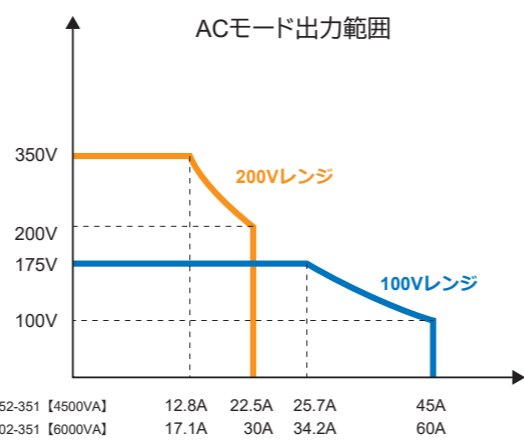
付属品 Accessories

- ・入力端子カバー x 1式
- ・出力端子カバー x 1式
- ・入力端子ショートバー (4種) x 各1式
- ・ラックマウントアダプタ (EIA) x 1式
- ・USBケーブル (A-B 1.2m) x 1式

オプション Options

- GP-IBインターフェース ASR-003
 - 並列接続通信インターフェース ASR-006
 - ラックマウントアダプタ (JIS) GRA-451-J
 - CW-0330R 三相3線ACケーブル (3m)
 - GTL-232 RS-232Cクロスケーブル (2m)
 - CB-2420P GP-IBケーブル (2m)
- 希望小売価格等詳細につきましては、弊社ホームページをご確認ください。

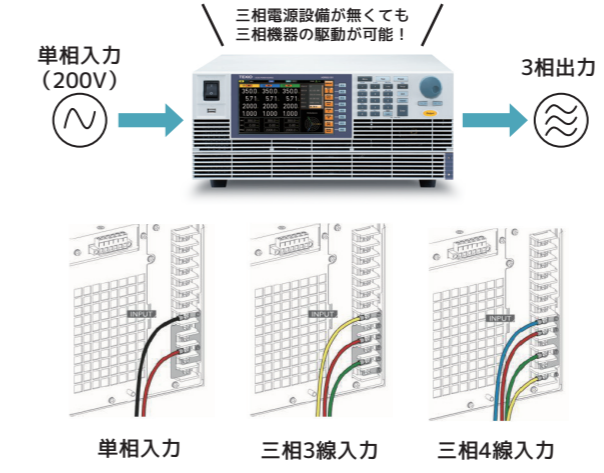
動作範囲 Operating Area



特長・機能 Features

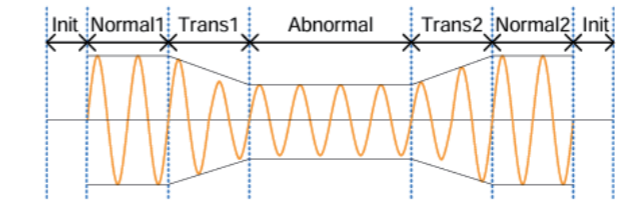
入力も出力もマルチ相対応

入力電源も単相、三相とも使用可能。単相2線から単相3線または三相への変換が可能です。三相が配電されていない実験室などでも使用できます。※単相200Vとなります。100Vは使用できません。

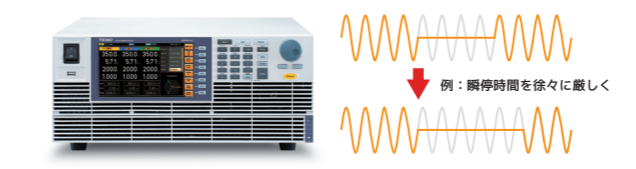


シミュレーションモード

このモードは、電圧・位相・周波数の変動など、電源の一般的な異常を6つのステップから生成することができます。一時的な異常のほか繰り返し設定により周期的な異常として実行することができます。10個のシミュレーション設定をローカルメモリに保存できます。USBメモリにも保存可能です。



PCを使用せず、簡単に電源異常をシミュレーション！
※PCを使用しても操作可能。複雑な試験用にシーケンス機能も標準搭載しています。



Advanced web server control

LANネットワークを使用したWEBサーバー機能により、機器のシステム情報やネットワーク構成、測定値の監視や各種設定(シミュレーションやシーケンスの編集も可能)、データロガー機能が簡単に使用することができます。



信頼性試験のモニタやログデータ保存、タブレット端末※をコントローラ代わりに使用が可能！
※WiFi等の無線LANを経由する場合、通信速度によっては操作のタイムラグが発生します。

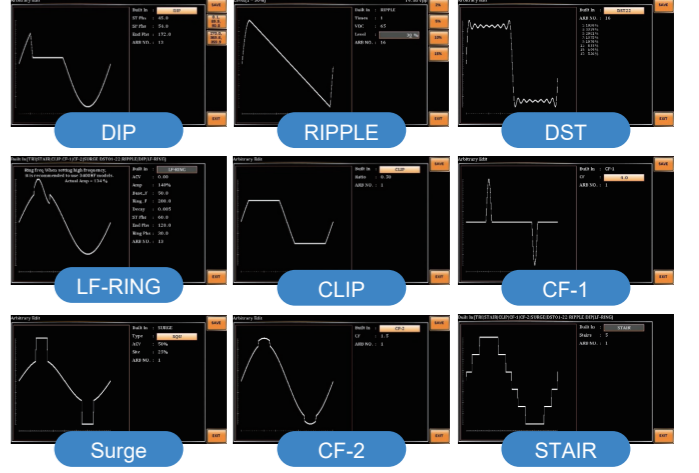
三相を独立した制御 (アンバランス出力・単相3ch) が可能

相電圧を一定にそろえたバランス出力の他に、各相を別々の電圧に設定することができるアンバランス出力、さらに3チャンネルの単相電源としても使用することができ、系統電圧不平衡時のシミュレーション試験や一般機器(単相)の比較試験に利用することもできます。



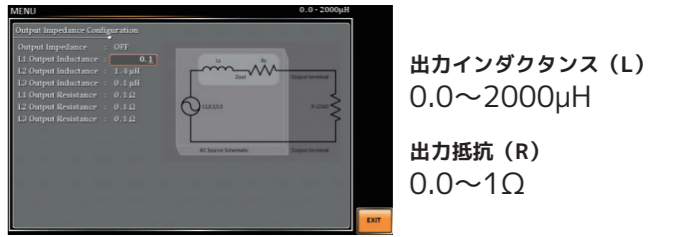
PC不要の任意波形 (ARB) 編集機能

9つの波形タイプのパラメータを調整することで、数万を超えるAC電圧波形をシミュレートすることができます。パネルから目的の波形タイプを選択し、パラメータを設定した後でARB 1~16に登録、出力モードに戻ればARB波形を選択するだけで出力できます。(WEBサーバー機能でより複雑な波形登録が可能です。)



出カインピーダンスが設定可能

出カインダクタンスとレジスタンスを設定することができます。通常のACラインはインピーダンスを持っていますので実際の環境に近い試験を行うことができます。



2つのモニター出力を標準搭載

ASR452-351、ASR602-351はモニター出力を2つ搭載しており、任意の電圧、電流をオシロスコープ等で観測することができます。

